

講義科目名称： フィジカルアセスメント

授業コード： 6620000200

英文科目名称： Physical Assessment

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	2単位	選択 CNS必修 助産師必修
担当教員			
荒井 勝光 山下 慎也 岡村 毅 境原 三津夫 石井 角保 ◎岡村 典子 山岸 美奈子			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <table border="0"> <tr> <td>【氏名】</td> <td>【所属】</td> <td>【氏名】</td> <td>【所属】</td> </tr> <tr> <td>荒井 勝光</td> <td>新潟県立中央病院</td> <td>石井 角保</td> <td>新潟県立看護大学</td> </tr> <tr> <td>山下 慎也</td> <td>同上</td> <td>◎岡村 典子</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>岡村 毅</td> <td>東京都健康長寿医療センター</td> <td>山岸 美奈子</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>境原 三津夫</td> <td>桐生大学</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【本学の科目区分】 共通基盤分野</p>	【氏名】	【所属】	【氏名】	【所属】	荒井 勝光	新潟県立中央病院	石井 角保	新潟県立看護大学	山下 慎也	同上	◎岡村 典子	同上	岡村 毅	東京都健康長寿医療センター	山岸 美奈子	同上	境原 三津夫	桐生大学		
【氏名】	【所属】	【氏名】	【所属】																		
荒井 勝光	新潟県立中央病院	石井 角保	新潟県立看護大学																		
山下 慎也	同上	◎岡村 典子	同上																		
岡村 毅	東京都健康長寿医療センター	山岸 美奈子	同上																		
境原 三津夫	桐生大学																				

到達目標	ケアとキューの融合による高度な看護学の知識・技術を駆使して、対象の治療・療養過程の全般を管理・実践するための基盤となる知識・技術を修得する。様々な臨床看護判断を行うために必要な知識・技術を修得する。
------	---

授業概要	フィジカルアセスメントの構成と手順、医学的推論・診断の考え方、各系統の診査、代表的な症状・徴候のアセスメントについて講義する。各系統の身体診査は視聴覚教材やシミュレーションモデルを用いて、また、受講生相互に検者・被験者となり演習する。
------	---

授業計画	<p>1 10/1IV 授業内容 授業形態：講義 学習課題：フィジカルアセスメント 学習内容：・フィジカルアセスメントと臨床看護判断 ・医学診断とのつながり 備考：岡村(典)</p> <p>2 10/1V 授業内容 業形態：講義 学習課題：フィジカルアセスメントの構成と手順、方法 学習内容：・系統的、部分的フィジカルアセスメント ・フィジカルイグザミネーション 備考：岡村(典)</p> <p>3 10/8IV 授業内容 授業形態：講義 学習課題：胸部のアセスメント① 学習内容：・呼吸系の解剖とフィジカルアセスメント ・症状と疾患 備考：石井</p> <p>4 10/8V 授業内容 授業形態：講義 学習課題：胸部のアセスメント② 学習内容：・循環器系の解剖とフィジカルアセスメント ・症状と疾患 備考：石井</p> <p>5 10/15IV 授業内容 授業形態：講義 学習課題：生殖器系のアセスメント 学習内容：・生殖器系の解剖とフィジカルアセスメント ・症状と疾患 備考：境原</p> <p>6 10/15V 授業内容 授業形態：講義 学習課題：胸部のアセスメント③ 学習内容：・呼吸循環器系の解剖とフィジカルアセスメント ・症状と疾患 備考：石井</p> <p>7 10/22IV 授業内容 授業形態：講義・グループワーク 学習課題・学習内容： 徴候・症状論2 意識障害</p>
------	--

	<p>徴候・症状論3 疼痛（胸痛、腹痛、がん性疼痛）  徴候・症状論4 呼吸困難  備考：岡村（典）、山岸</p> <p>8 10/22 V 授業内容  授業形態：講義  学習課題：腹部のアセスメント①  学習内容：・消化器系の解剖とフィジカルアセスメント  ・症状と疾患  備考：石井</p> <p>9 10/29 IV 授業内容  授業形態：講義  学習課題：運動系のアセスメント  学習内容：・筋骨格系の解剖とフィジカルアセスメント  ・症状と疾患  備考：荒井</p> <p>10 10/29 V 授業内容  授業形態：講義  学習課題：腹部のアセスメント②  学習内容：・消化器系、腎・泌尿器系の解剖とフィジカルアセスメント  ・症状と疾患  備考：石井</p> <p>11 11/5 IV 授業内容  授業形態：講義  学習課題：神経系・感覚器系のアセスメント  学習内容：・神経系・感覚器系の解剖とフィジカルアセスメント  ・症状と疾患  備考：山下</p> <p>12 11/5 V 授業内容  授業形態：講義  学習課題：徴候・症状論1  学習内容：精神症状  備考：岡村（毅）</p> <p>13 11/12 IV 授業内容  授業形態：演習  学習課題：呼吸器系・消化器系のフィジカルアセスメント  学習内容：症状と疾患の臨床看護判断  備考：岡村（典）、山岸</p> <p>14 11/12 V 授業内容  授業形態：講義  学習課題：胸腹部のアセスメント  学習内容：・胸腹部他の解剖とフィジカルアセスメント  ・症状と疾患  備考：石井</p> <p>15 11/19 IV 授業内容  授業形態：プレゼン・討議・まとめ  学習課題：徴候・症状論のまとめ  学習内容：7回の徴候・症状について発表と討議  備考：岡村（典）、山岸</p>
事前・事後学習	事前学習：自身が臨床にて実施しているフィジカルアセスメントについて振り返る。 事後学習：学修を通して培ったフィジカルアセスメントを臨床看護判断に適用し、知識・技術を深めていく。
評価方法、評価基準	課題レポート80%、プレゼンテーション20%により評価する。
テキスト	特定のテキストは使用しない。
参考図書・資料等	その都度紹介する。
受講、課題、資料配布等のルール	プレゼンテーションの際は、事前に各自が提示する資料を作成し人数分の資料を準備する。
教員からのメッセージ	主体的な参加を期待する。
オフィスアワー	主担当の岡村（典）が窓口となる。メールにてまずは問い合わせ。